

関係各位

令和 7 年 12 月 25 日

院長 亀山 智樹

脳神経外科患者受け入れ体制変更に関するお願ひ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

富山県済生会富山病院はこれまで、富山医療圏の二次救急輪番病院として脳神経外科救急患者を積極的に受け入れてまいりました。しかしながら、昨今の働き方改革や医師偏在の影響もあり、2026 年 1 月以降、当院常勤の脳神経外科医による救急対応、入院患者の受け入れが困難となる見込みです。

つきましては、2026 年 1 月より、脳神経外科受け入れ体制を変更いたします。
先生方には多大なるご迷惑をおかけすることになりますが、何卒ご理解いただけますようよろしくお願ひいたします。

以下の症例に関しては、当院での対応が困難となりますので、他施設への紹介をご検討ください。

1. 急性期脳梗塞が疑われ、血栓溶解療法、機械的脳血栓回収術をおこなう可能性がある場合。
2. 突然の頭痛、意識障害、運動麻痺などで頭蓋内出血(脳出血あるいはクモ膜下出血)が疑われる場合。
3. 頭部外傷で、入院加療や手術の可能性がある場合。
4. 5 分以上続くてんかん発作で、いわゆるてんかん重積の場合。

なお、当院担当の夜間休日の輪番時間帯(毎週水曜日、毎月第一日曜日、毎月第三土曜日)につきましては、上記症例の受入れを富山大学附属病院 脳神経外科にお願いしております。
軽症で入院が必要な症例に関しては、脳神経外科以外の診療科での入院対応とさせていただきます。専門的処置が必要と判断され、当院での対応が困難な場合は他施設へ再紹介する可能性があります。また、長年運用してきた脳卒中ホットラインについても 2026 年 1 月から運用を中止させていただきます。

多くのみなさまにご迷惑をおかけすることになりますが、何卒、ご理解をいただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

<問い合わせ先>
富山県済生会富山病院
医療福祉支援センター
TEL:076-437-1101